

## 第2回子ども・子育て会議で出された主な意見

※意見については、主旨を変えない範囲で一部加筆修正しています。

委員からの質問・意見	市の考え方等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の数字とニーズ調査の数字の乖離が大きく、補正が必要となると、根拠が必要になる。根拠については、事務局から示してもらった必要がある。</li> <li>・実績ベースに合わせて数字を補正すればいいわけではなく、病児保育については、現場のレベルから見てかなりニーズは高いと思う。</li> </ul>	<p>補正案を提示し、子ども・子育て会議の意見等をお聞きしながら、量の見込み値の推計を検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本来拾わなければならないニーズが漏れないよう、ニーズ調査に回答しなかった人の意見をどれだけ汲み取れるかが重要となる。</li> </ul>	<p>子育てに関するいろいろな立場の方に委員として参加頂いておりますので、現場でのニーズについて情報提供を頂きながら、計画策定に反映させてまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活力を身につけずに入園する子どもたちが増えている。子どもたちが本当に必要な力を身につけていけるような子育てが必要だと思う。</li> <li>・小さいうちから体系的にプログラムを組んで子どもたちを育てていくことが、保育園であれ、幼稚園であれ大事だと思う。</li> <li>・家庭の役割も大切だが、地域の役割も大切。</li> <li>・小学校と中学校の連携は図られているが、幼稚園、保育園、小学校の連携が大事。</li> <li>・学童保育クラブについても、連携というところで意識に加えてもらいたい。</li> </ul>	<p>家庭・地域・幼稚園・保育園・小学校等の連携・役割については、子ども・子育て会議の意見等をお聞きしながら、計画策定に反映させてまいります。特に連携については、子ども・子育て会議の所掌事項は計画策定に限られたものではありませんので、今後様々な機会を捉えて意見を頂いてまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市、県の動きの情報提供をお願いしたい。隣接している盛岡市とシステムが違くと子どもたちに流れが大きく変わる可能性がある。</li> </ul>	<p>情報があり次第、適宜情報提供してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童健全育成事業の基準について、保育料、開所時間等、国の基準以外の細かい基準はどうなるのか。</li> </ul>	<p>今回お示ししている基準は、事業を実施していくうえで根幹となる事項について条例として定めるものです。その以外の様々な運営の内容については、国の新しいガイドラインを踏まえて、現在ある滝沢市放課後児童健全育成事業実施要綱の見直しをしてまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園で、預かり保育を利用している子どもも、2号認定子どものように、保育の必要性の認定を受ける必要があるか。</li> </ul>	<p>・保育を必要としない教育のみの子どもに対する標準教育時間外の預かり保育については、地域子ども子育て支援事業の「一時預かり事業」の対象となります。</p>